平成２４年９月２５日

各　　位

上場会社名　**扶桑薬品工業株式会社**
本社所在地　大阪市中央区道修町１丁目７番 10 号
コード番号　４５３８
上場取引所　大証・東証　市場第一部
情報責任者　取締役総務本部長　為　房　正　信
問合わせ先　取締役研究開発センター所長
戸　田　隆　雄
電　　話　（０６）６９６９－３１３１

吸収性局所止血材「TDM-621」の販売提携に関する準独占的販売権許諾契約締結のお知らせ

扶桑薬品工業株式会社（本社：大阪市中央区、社長：戸田 幹雄、以下「扶桑薬品工業」）と科研製薬株式会社（本社：東京都文京区、社長：大沼 哲夫、以下「科研製薬」）は、株式会社スリー・ディー・マトリックス（本社：東京都千代田区、社長：髙村 健太郎、以下「3DM 社」）が医療機器として製造販売承認申請中である、吸収性局所止血材「TDM-621」の日本国内における販売提携に関して、平成 24 年 4 月 9 日付の基本合意書に基づき検討して参りましたが、今般、科研製薬に TDM-621 の販売を許諾する準独占的販売権許諾契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

なお、契約締結による平成 25 年 3 月期業績予想（連結・個別とも）に与える影響はございません。

本契約により、扶桑薬品工業と科研製薬は「TDM-621」を共同販売いたします。両社は、癒着防止材等で培ってきた外科領域での営業力とノウハウを活かし、「TDM-621」の迅速な市場浸透を図るとともに、医療関係者に対して適正使用情報の提供等を行ってまいります。

【吸収性局所止血材「TDM-621」について】
「TDM-621」に関しては、扶桑薬品工業と 3DM 社が平成 21 年 7 月 21 日に独占販売許諾契約を公表し、扶桑薬品工業が 3DM 社から日本における独占的販売権の許諾を受けております。なお、3DM 社は国内において平成 23 年 5 月に「TDM-621」の医療機器としての製造販売承認申請を行っております。
「TDM-621」は、人体の構成成分である 3 種のアミノ酸から成るペプチドを原料とした透明な液体で、血液に触れると瞬時にハイドロゲルを形成する特性（自己組織化）により、血管を物理的に塞いで止血を行うもので、外科手術全般への使用が対象となります。このペプチドは化学合成により製造し、動物由来の物質を完全に排除できることから、C 型肝炎ウイルス等に感染するリスクがないことが特徴であります。

以 上